

## 令和4年度 保護者アンケート結果

寒さの中にも春の足音が聞こえてくるような今日この頃、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。保護者の皆様からご回答いただいた、学校教育活動に関する保護者アンケートの結果を報告いたします。

本校におきましては、学校教育目標を実現するために、学校経営方針として

- ・すすんで学習する子どもを育てる。
- ・思いやりのある子どもを育てる。
- ・心も体もつよい子どもを育てる。
- ・食を大切にする子どもを育てる。

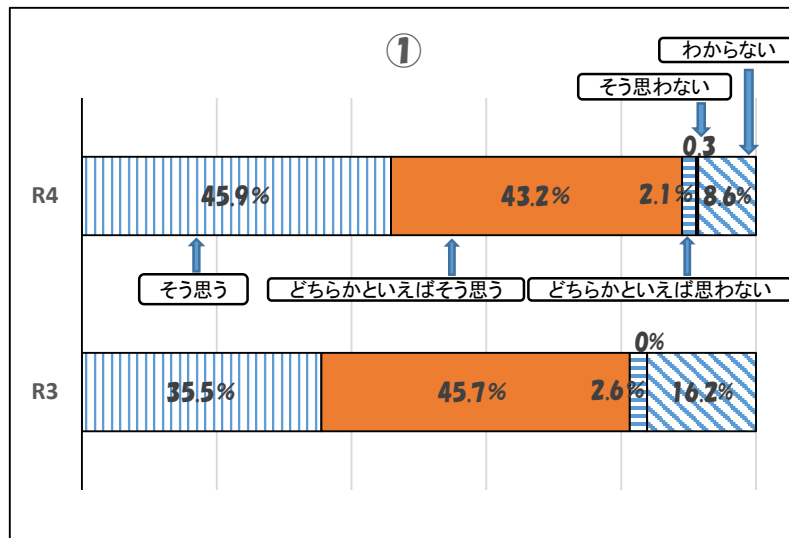
の4点を目指して日々の教育活動に取り組んでまいりました。今年度の結果をふまえて、来年度も保護者や地域の方々と児童の課題を共有し、児童一人一人に寄り添った教育活動の推進に努めてまいりたいと考えております。1年間、保護者の皆様のご理解、ご協力ありがとうございました。

### ①子どもたちの状況をとらえ、わかりやすい授業を心がけていると思いますか。

	R3	R4
そう思う	167	155
どちらかといえば そう思う	215	146
どちらかといえば 思わない	12	7
そう思わない	0	1
わからない	76	29
合計	470	338

・「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が89.1%と、昨年度の81.2%から7.9%上がっています。分散の形式ではありましたが、授業参観や学校行事等が通常どおり行えるようになり、授業の様子、子どもたちの活動の様子を直接見ていただく機会が増えたことが大きな要因の一つであると考えています。

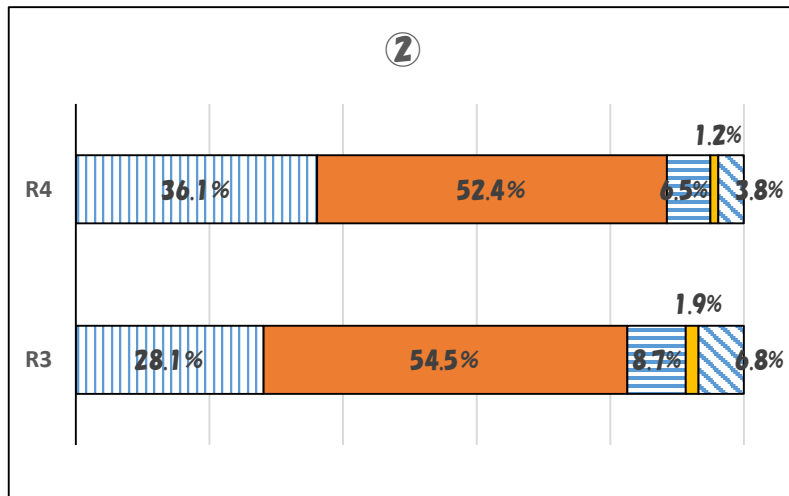
授業に関しては、引き続き「主体的・対話的で深い学び」の視点をもって研修を積み重ね、教師一人一人の授業力向上、授業改善を図っていきます。昨年度の目標として掲げた「そう思う」が40%以上となりました。来年度は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」合わせて90%までを目指していきたいと考えています。



### ②毎日の授業や家庭学習等を活用し、国語や算数の学力の習熟を図ることができたと思いますか。

	R3	R4
そう思う	132	122
どちらかといえば そう思う	256	177
どちらかといえば 思わない	41	22
そう思わない	9	4
わからない	32	13
合計	470	338

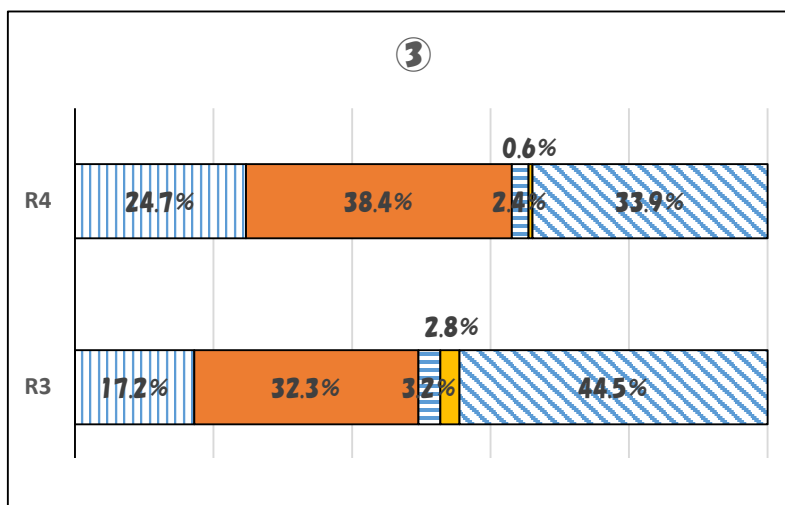
「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が目標の85%を上回りました。創立150周年という大きな行事がありましたが、行事の精選を図りながら、しっかりと授業時間を確保して基礎的な学力を身に付けてきた成果であると考えています。毎日の授業をより一層大切に行うとともに、家庭と連携しながら家庭学習についても継続して行い、学習の習慣を身に付けていけるように働きかけていきたいと思ひます。



③支援教育コーディネーターの配置等により、様々な教育場面で一人一人のよさを引き出す指導や細やかな対応ができていますか。

	R3	R4
そう思う	81	83
どちらかといえばそう思う	152	129
どちらかといえば思わない	15	8
そう思わない	13	2
わからない	209	114
合計	470	336

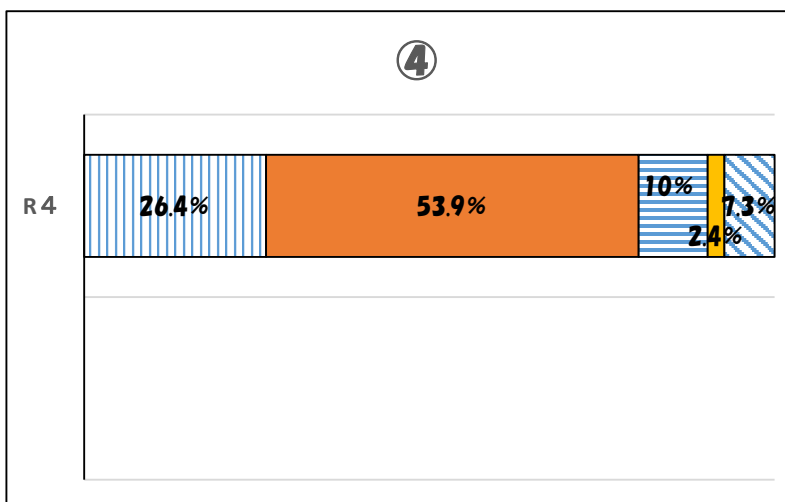
・「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が合わせて62.1%と、昨年度49.5%から大きく上っています。「わからない」については、33.9%と昨年度の44.5%からこちらは大きく減少しています。支援教育コーディネーター（CO）の役割が周知されてきたのではないかと考えています。個別の支援が必要となるケースは年々増加し続けています。COの役割や具体的な活動について、引き続き丁寧に説明していき、様々な不安や悩みを抱えている児童や保護者の力になればと考えています。また、必要に応じて、積極的に外部機関と連携して、一人一人のニーズに合わせた教育の充実を図っていきたいと考えています。



④GIGA端末等のICT機器の学習活用充実を図っていると思いますか。 ※今年度から質問項目に追加

	R4
そう思う	87
どちらかといえばそう思う	178
どちらかといえば思わない	33
そう思わない	8
わからない	24
合計	330

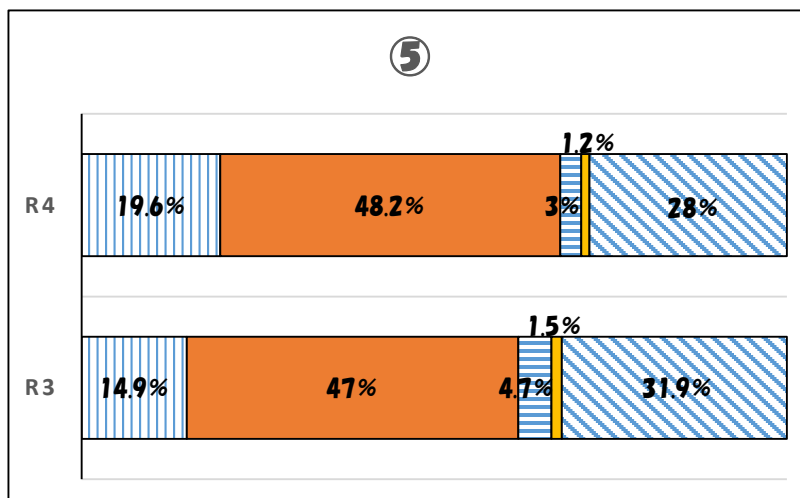
・かわさきGIGAスクール構想のもと、令和3年度から段階的に1人1台の端末（クロームブック）を活用して学習を進めています。個別学習、協同学習、一斉学習の中で、他者とのつながり、既習や他教科とのつながりを大切にして様々な場面で工夫して活用しています。また、コロナ禍でのオンライン学習や自宅での家庭学習等にも活用の場を広げています。ステップを踏みながら、教職員も日々研修を行い、効果的な活用方法を学んでいます。



⑤子どもたちは「かわさき共生 \* 共育プログラム」の推進や「キャリア在り方生き方教育」等で人間関係を築く力が育っていると思いますか。

	R3	R4
そう思う	70	66
どちらかといえばそう思う	221	162
どちらかといえば思わない	22	10
そう思わない	7	4
わからない	150	94
合計	470	336

・2年前からキャリアパスポートが始まり（児童が自信の変容や成長、活動を記録し蓄財する教材）、低中高2学年ごとにキャリア在り方生き方ノート（つながり）を活用するなどして、1年生からキャリア形成に向けて、発達段階に応じた学習を積み重ねています。キャリア在り方生き方教育の担当からも、運動会や150周年記念式典などの学校行事の際には学習カードを用意して、全校でのつながりを意識した学びを大切にしています。「キャリア在り方生き方教育」に関する認知度はまだまだ高いとは言えませんが、引き続き「かわさき共生 \* 共育プログラム」とともに、キャリア在り方生き方教育に関する授業の公開、キャリアパスポートの取組についての紹介等を積極的に行い、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」合わせて70%を目指していきたいと考えています。

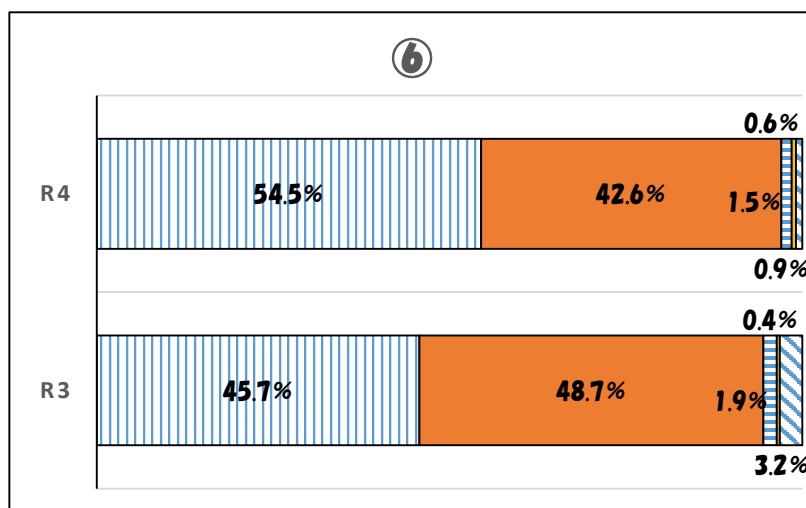


⑥子どもたちは、学校のきまりを守り、基本的な生活習慣を身に付けながら楽しく学校生活を送っていると思いますか。

	R3	R4
そう思う	215	183
どちらかといえば そう思う	229	143
どちらかといえば 思わない	9	5
そう思わない	2	2
わからない	15	3
合計	470	336

・「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が97.1%となり、昨年度よりさらに高い数値となっています。今年度も、子どもたちはコロナ禍での感染拡大防止に関する約束を意識して生活していました。引き続き「向丘小の約束」を確認して全校で共通理解を図り、安全に楽しく過ごせるようにしていきます。

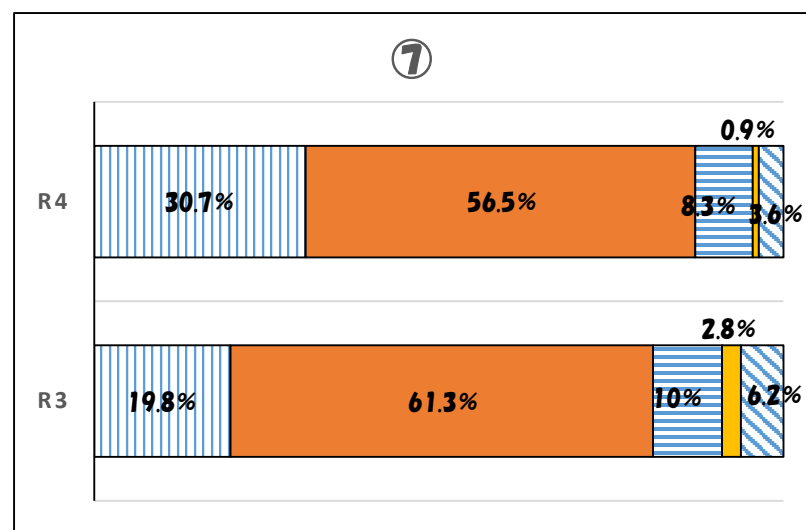
規則正しい生活習慣を身に付けるとともに、安全面からも決まった時間までに登校できるよう声をかけていきたいと思ひます。



⑦子どもたちは、挨拶ができ、適切な言葉遣いができていると思ひれますか。

	R3	R4
そう思う	93	103
どちらかといえば そう思う	288	190
どちらかといえば 思わない	47	28
そう思わない	13	3
わからない	29	12
合計	470	336

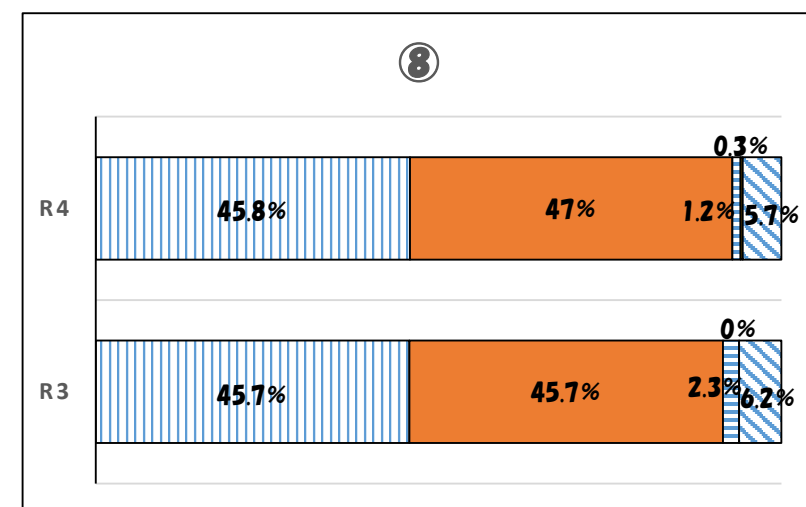
・学校の重点目標の一つとして、挨拶については学校長からも4月の最初の朝会で、その大切さを発信してきました。毎日の健康チェック表を担当が確認する際には、一人一人の健康状態をしっかりと把握するとともに、子どもたちの体調や様子の変化を見逃さず、声をかけることも大事にしています。また、今年度も児童会を中心にあいさつ運動を行い、朝のピロティに気持ちのよい挨拶の音が響いていました。保護者、教職員、地域が連携して、まずは大人からしっかりと挨拶をするようにしていきたいと思ひます。また、子どもたちのモデルとなるべく、学校で長い時間一緒に過ごしている担任をはじめとする教職員の正しい言葉遣い、丁寧な言葉遣いをよりいっそう心掛けていきたいと考えています。



⑧校内の安全管理、防犯・防災対策、避難訓練など、子どもたちの安全に関して学校が努力していると思ひますか。

	R3	R4
そう思う	215	154
どちらかといえば そう思う	215	158
どちらかといえば 思わない	11	4
そう思わない	0	1
わからない	29	19
合計	470	336

・「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が92.8%という高い結果となっています。今年度も、様々なシチュエーションを想定して不審者対応訓練や引き渡し訓練等を行いました。また、年に2回、子どもたちには事前に知らせず、自分たちで考えて行動できるようになるために、学校のお手紙にも載せず、休み時間、掃除時間に訓練を行っています。毎年の避難訓練を重ねて、お（落ちてこない）・う（動いてこない）・た（倒れてこない）を合言葉に、子どもたちがその場の状況に応じて行動できるようになってきていると感じています。今後も校内の安全管理に関する情報をお伝えし、校内でどのような取り組みをしているのかを周知していきます。

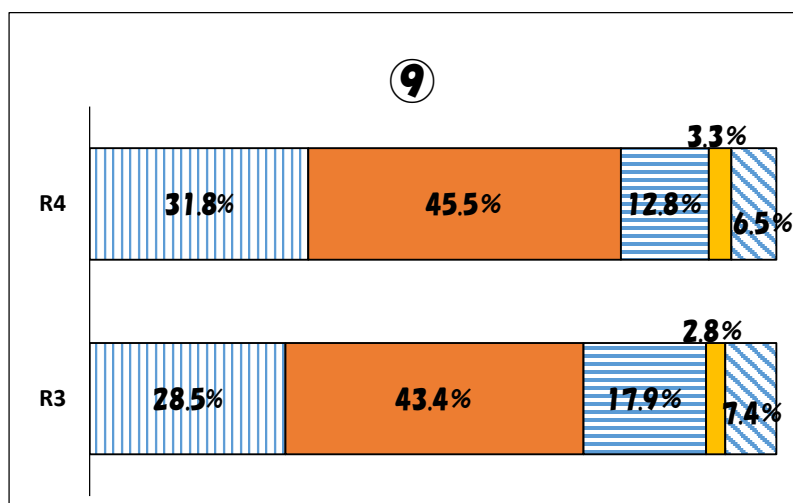


⑨子どもたちは、進んで外遊びをしたり、体力づくりに取り組んだりして、自分の体や健康に関心をもつ子どもに育ってきていると思いますか。

	R3	R4
そう思う	134	107
どちらかといえば そう思う	204	153
どちらかといえば 思わない	84	43
そう思わない	13	11
わからない	35	22
合計	470	336

・主に中学年、高学年が使用するグラウンドは校舎から少し距離はありますが、校庭とグラウンドが分かれているため、中休みには担当職員がついて、たくさん子どもたちが外で体を動かすことができました。また、休み時間にも各学年の担任がついて、低・中・高学年が順番に天候に関係なくアリーナで体を動かすこともできました。

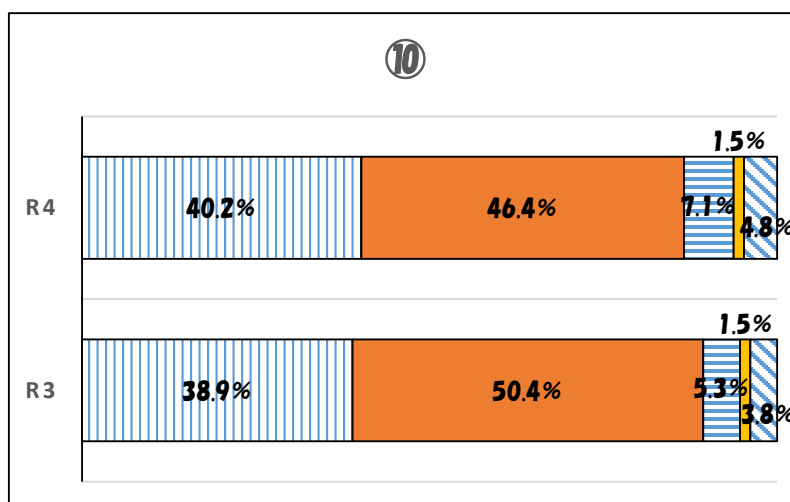
来年度は、運動委員会の取り組みをさらに充実させて、校内の体力づくりを一步前に進めていきたいと考えています。また、体育では運動がもつ楽しさにふれながら自らめあてをもって学習に取り組んでいます。体育の学習を通して「楽しい」「もっとやってみよう」という思いが日常的な運動習慣につながるような授業づくりを進めていきます。



⑩子どもたちは、自分の食生活に関心を持ち、食を大切に子どもに育ってきていると思いますか。(給食指導・特別活動などを通して)

	R3	R4
そう思う	183	135
どちらかといえば そう思う	237	156
どちらかといえば 思わない	25	24
そう思わない	7	5
わからない	18	16
合計	470	336

・今年度も全ての学年で栄養職員、養護教諭と学級担任が連携して、食育に関する授業を行ったり、学年の発達段階に応じて健康や保健に関する授業を行ったりしてきました。また、給食の時間には毎日、献立や食材に関するクイズを各クラスに届けて、食生活に関心をもてるように働きかけてきました。なかなか保護者の皆様には伝わりにくい部分ではありますが、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が86.6%と今年も高い評価をいただきました。来年度も、保健委員会や給食委員会の児童、また教職員で食の大切さを全校児童に伝えていくとともに、保護者と連携しながら学校での取り組みに関する発信を増やしていきたいと考えています。



⑪学校、家庭、地域が連携し、食生活に関する意識の啓発に努めていると思いますか。

	R3	R4
そう思う	114	94
どちらかといえば そう思う	211	157
どちらかといえば 思わない	39	21
そう思わない	9	6
わからない	97	58
合計	470	336

・今年度も栄養職員が、職員室前の食育掲示板で食に興味をもてるような情報を発信しています。毎日、多くの子どもたちが月ごと季節ごとに替わる掲示板を見たり、クイズに答えたり、今日の給食の献立(材料や成分等)を確認したりと、楽しそうに食を話題に盛り上がっています。また、クロームブックを活用して、普段見ることのできない給食室の様子や、実際に調理をしている場面などを動画で撮影して授業で見ること、食育の視点にある「感謝の心」を育むことにもつながっています。

今年度は150周年記念自校献立として、むかちゃん、おかちゃん、シンボルマークのイラストが入ったコロケが出ました。また、給食委員会の児童が中心となって自校献立を考えたり、子どもたちが食に興味をもてる工夫をしています。来年度も引き続き、校内で食育を推進するとともに、給食だよりや保健だより、学校便り、ホームページ等で、食育の授業の様子や給食の魅力を積極的に発信していきたいと考えています。

